



第 48 号

発行日 令和7年2月3日 編集・発行 グリーンアルム広報委員会

郵便番号:382-0034 住所:長野県須坂市仁礼7番地10 電話番号:代表026-215-2662

令和6年度 知事表彰



去る12月17日、長野県庁において令和6年度知事表彰（社会福祉表彰／高齢者福祉分野）の表彰式がありました。

当会からもグリーンアルムベルの斎藤施設長が功績を認められて表彰され、表彰式では受賞者を代表して謝辞を述べました。



年頭所感



理事長 尚
更級

明けましておめでとうございます。昨年は衝撃的な地震や航空機事故に始まり、豪雨災害や猛暑の影響など日本全体が不穏な一年でした。その中にあって当法人では開設以来の大規模な事業となる須坂荘改修工事の竣工と、新たな事業「小規模多機能型居宅介護グリーンベリー」の開所を3月に迎えることができました。

本年は大きな制度改正等も行われない見通しです。ここ数年進めてきた業務改善をさらに一層進める機会と考えております。我が国の少子高齢化は世界で類を見ない勢いで進んでおり、労働力人口の減少は全産業が直面する喫緊の課題となっております。労働力といつ

ぱいが小さくなつたと嘆いたり、奪い合つても意味はありません。数年来導入を進めてきたICT機器の活用や、事業所間の連携のさらなる強化、ムリムダの排除等により、業務の効率化を強力に進め、今まで以上に利用者の安心安全を確保していく所存です。

「福祉」の原点は、困っている人に対して適切な支援を行うことです。職種、事業所、法人の枠に捉われるのではなく、協力して困っている人に対して支援の手を差し伸べる方が私たちの使命です。地域で困ることを抱えている方に対してもどのような支援が行えるか、全ての職員が考えながら業務に当たつていく必要があると考えております。

これまで築いてきた経験を礎に、なお一層ご利用者、ご家族、地域の皆様に心から喜んで頂ける施設を目指して努力致しますので、今後ともよろしくご支援下さります。よろしくお願い申し上げます。

今年が皆様にとって良い年でありますように祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

全国介護老人保健施設大会 岐阜に参加して

介護老人保健施設

訪問リハビリテーションワーキングラス

理学療法士 荒井 聖恵

令和6年1月14、15日の2日間に渡り第35回全国介護老人保健施設大会岐阜で発表する機会を頂き、参加させていただきました。昨年約1年かけて施設内の業務改善研修に取り組み、訪問リハビリで抱えている現状の課題に対して試行錯誤し、ICT機器を駆使することでプランニング時間の短縮やミスをなくすなど、変更や確認作業の簡略化など大きな業務の効率化を図ることが出来ました。この取り組みを全国介護老人保健施設大会岐阜で発表するために準備を進めてきました。発表にあたり多くの方にご指導いただき感謝しております。

当口は、副理事長と副管理者、リハビリ主任、別の発表をする同僚と参加しました。私は講演発表をするリハビリ主任のサポート役ではありましたが、



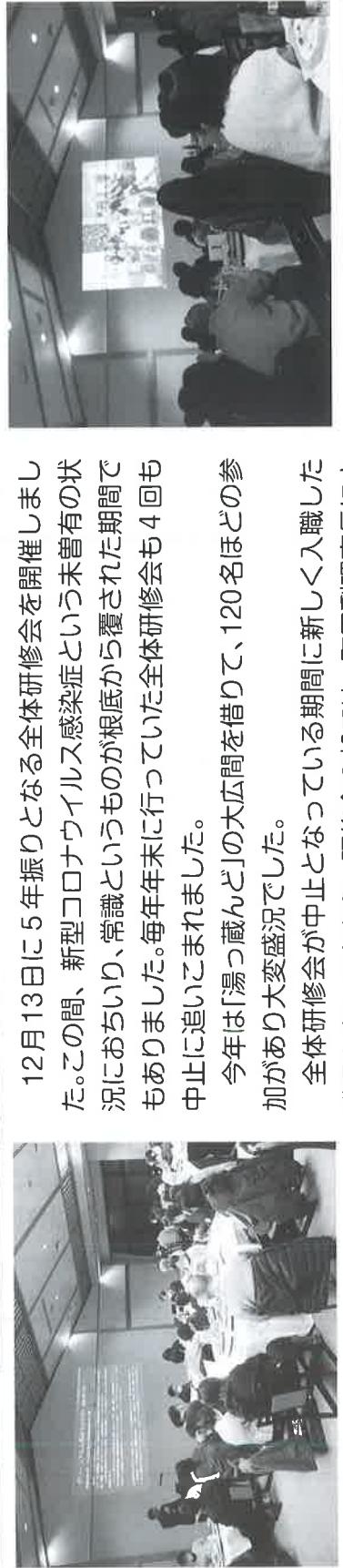
大勢の人の前に立つことに慣れておらず緊張しながら時間を迎えました。レーザーポインターを持つ手は震えていました。質疑応答では多くの方に興味を持っていただけれどもしかつたです。無事に発表も終え、過ぎてみればあつという間の発表時間でした。

セッションでは訪問リハビリ部門の発表を聞きました。各発表を聞く中で大胆な発想や、ご利用者やご家族だけでなく地域社会と共に話し合い進めていく姿勢に多くの学びました。妥協し諦めてしまうであろうことに時間をかけて取り組むことが素晴らしいとご利用者の社会参加の意味を再認識させられました。

リハビリ分野以外の発表も聞きました。どの発表もご利用者や施設の現状に向き合い、改善するための検討を重ね、時間をかけて結果を出していく努力をしていることが分かりました。どちらも良い刺激を受け自分の仕事に、自分達の施設にどう活かしていけるか考えていました。

この経験を生かしてステップアップしていきたいと思います。

「不易流行～グリーンアルムがグリーンアルムであるために～」の研修



12月13日に5年振りとなる全体研修会を開催しました。この間、新型コロナウイルス感染症という未曾有の状況におちいり、常識というものが根底から覆された期間でもありました。毎年年末に行っていた全体研修会も4回も中止に追いつきました。

今年は「湯つ蔵んど」の大広間を借りて、120名ほどの参加があり大変盛況でした。

全体研修会が中止となっている期間に新しく入職した職員も多いことから、研修会の部では、町田副理事長による「不易流行～グリーンアルムがグリーンアルムであるために～」の研修が行われました。

後半の懇親会の部では、食事の間に旅行券、すき焼き用牛肉、お米など23品の抽選会を実施しました。また、中止前に行われていた各事業所の動画発表も復活し、15分ほど動画を参加者全員で楽しく観ることができました。日頃なかなか顔を合わせることができない職員が一堂に会し、和気あいあいで和やかな懇親会となりました。



広報委員会では、年間2回の広報誌を発行しております。広報の役割は地域の皆様に、グリーンアルム複合施設を知つていただきたくため、幅広く身近な話題や情報、出来事を発信してまいります。「アルムの丘」広報誌以外でも、ホームページやXでも新しい情報を常に更新し掲載し

ご利用者の皆さんのお楽しみ アコマラルセラピー



* 須坂市“犬処ケンケン様”的看板犬の子犬達が、月に1回、須坂駅へ幸せを届けてくれます。ご利用者の皆さんも、嬉しそうに子犬を抱きしめ笑顔が絶えません。

ふれあいの様子は、NBS放送局で放映させていただきました!



ております。是非、そちらの方もご覧いただけたらと思います。

これからも、必要なとされる複合施設で有り続けられるよう、グリーンアルム複合施設を組んでいる情報をお伝えし、福祉サービスの提供に職員一人ひとり、まい進してもらいたいと思っております。介護でお困りの際は、お気軽にお問い合わせください。

(広報委員長 宮崎(柏))

総集編

広報委員会では、年間2回の広報誌を発行しております。広報の役割は地域の皆様に、グリーンアルム複合施設を知つていただきたくため、幅広く身近な話題や情報、出来事を発信してまいります。「アルムの丘」広報誌以外でも、ホームページやXでも新しい情報を常に更新し掲載し